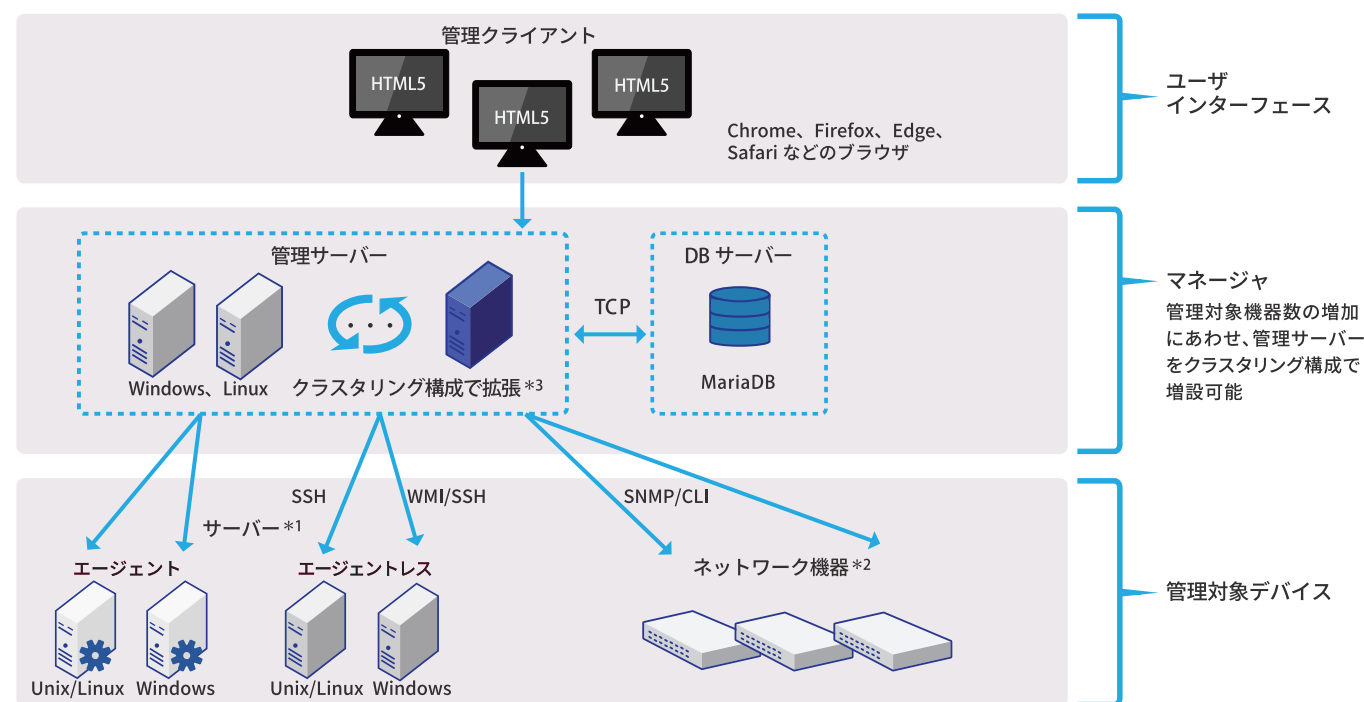


■ 標準的なシステム構成



*1 サーバーの場合、エージェント方式とエージェントレス方式を利用可能 (併用可)
 *2 ネットワーク機器にはエージェントは不要
 *3 クラスター構成で20,000ノード以上の実績あり

■ 動作条件 (100ノードの場合の例)

管理サーバー

- CPU : 2.0GHz 4 Core 以上
- メモリ : 8 GB 以上
- ディスク : 300GB 以上
- OS : Windows, Linux
- 必須プログラム : Java 8以上

DBサーバー

- CPU : 2.0GHz 4 Core 以上
- メモリ : 16 GB 以上
- ディスク : 300GB 以上
- OS : Windows, Linux
- DB : MariaDB (POLESTAR Automationにバンドル)

管理クライアント(Web Client)

- ウェブブラウザ
- Chrome, Edgeのブラウザをサポート
- ※ Internet Explorerには対応していません

※50ノード程度の場合は管理サーバーとDBサーバーの同居が可能です。それ以上の場合はそれぞれを別々のインスタンスに立てて頂く必要があります。
 ※50ノードの場合の必要リソース: CPU:2GHz 4コア以上、メモリ:16GB以上、HDD:100GB以上

■ 目安となる価格

サブスクリプション (年間ご利用料金、最小購入単位10ノード) ※ライセンス (買取) でもご提供しています。

- ・サーバー10ノード : 年間120,000 (税別) ~
- ・ネットワーク機器10ノード : 年間56,400円 (税別) ~

■ 管理対象デバイス

管理対象サーバー

- AIX : AIX 5.1 ~ 5.3, 6.1, 7.1, 7.2
- SunOS : SunOS 5.6 ~ 5.11 (SPARC), SunOS 5.8 ~ 5.11 (x86), Solaris11.x
- HP-UX : HP-UX11.00, 11.11, 11.23, 11.31 (RISC/Itanium)
- Linux : Kernel 2.4以上の動作するx86/x64対応ディストリビューションおよびRaspberry Pi (ARM 32bit)
- Windows : Windows XP, Windows 7, Windows 10, Windows 11, Windows 2000 sp4以上, Windows Server 2003 sp2以上, Windows Server 2008, 2012, 2016, 2019, 2022の各リリース (いずれもx86/x64のみ)

管理対象ネットワーク機器

SNMPおよび標準MIBにより構成情報が取得可能、かつSSHまたはTelnetによるコマンド投入が可能なルーター、ネットワークスイッチ、その他各種ネットワーク機器

オールインワンITインフラ運用自動化ソリューション



構成情報管理

サーバー/NW機器/
クラウド一元管理

ジョブスケジューラ

レポートニング

構成情報の収集、パッチ適用や設定変更、ログ収集など『繰り返し』で『手間がかかる』作業を自動化します。

自動化を行うためのジョブは、9種類の目的別ジョブ作成ウィザードを利用すればGUIベースなので短時間で簡単に作成できます、1,000種類以上の無料サンプルジョブで、導入からすぐに自動化が行なえます。

仕様等につきましては予告なく変更される場合があります。最新の情報は営業担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

POLESTAR Automation 日本代理店

株式会社ワイドテック [プロダクト事業部 POLESTAR営業担当]

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-2 イトーピア岩本町二丁目ビル 4F

TEL: 03-5829-4178 (営業直通) E-mail: polestar@widetec.com <https://polestar.widetec.com/>

最新版の特徴はこちらから



PA231010.1000MT



ITインフラ運用自動化と構成管理が必要とされる理由

▶ Reason 01

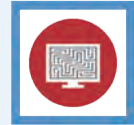
6つのバックグラウンド

インフラ運用管理を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。
効率化や属人化の排除への対応が急務です。



システムの増加と巨大化

多くのビジネスと業務がシステム化され、システム運用者が管理しなくてはならないシステムが年々増加している。



システムの複雑化

仮想化、クラウド、モバイルなどの発展により、情報システム環境はより複雑化し、管理がさらに難しくなっている。



求められる運用品質

ビジネスと業務におけるITの重要度が高くなり、より高いサービス品質と運用品質が求められている。



スキルを持つITエンジニアが不足

障害原因の65%以上*を占めるヒューマンエラー
ITサービス品質はシステム運用者のレベルによって大きく影響されるが、スキルを持つエンジニアの数は限られている。
*Nkia調べ



基本は同じ作業の繰り返し

システム運用作業で、毎日または毎週等周期的に繰り返し実行する必要のある作業は45%以上**。
**Nkia調べ



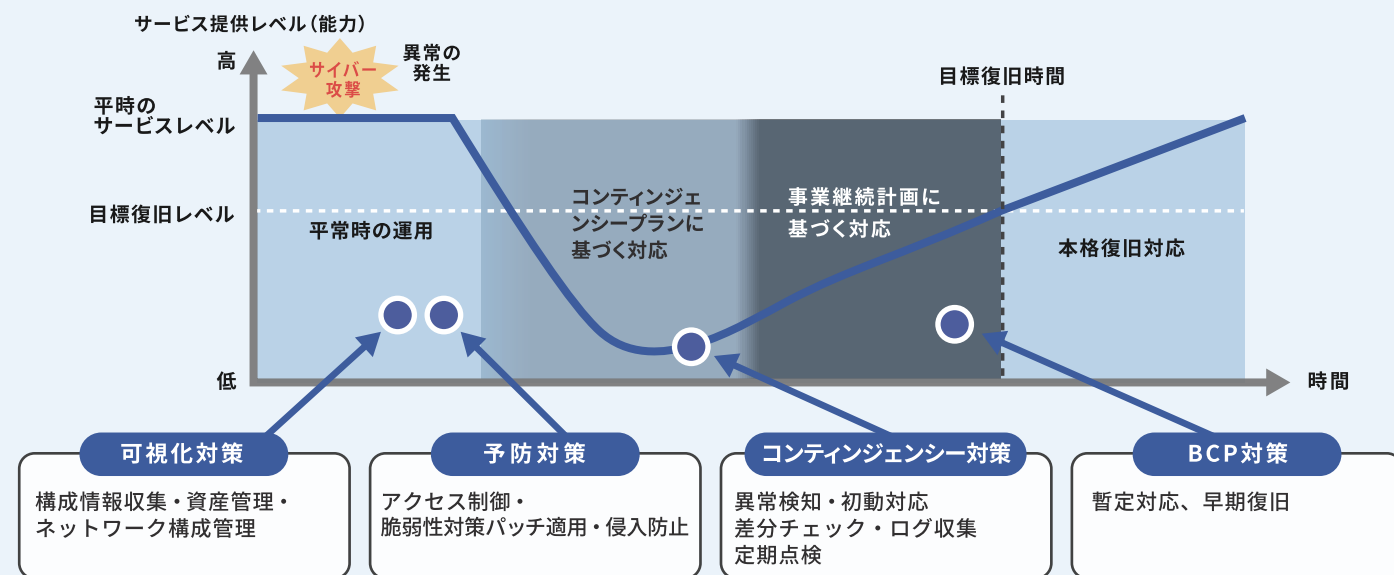
運用コスト（TCO）削減の要求

新しいサービスやシステムの導入で投資が増加する一方、**TCO削減への要求**は更に強まっている。このため、システム運用者の増員も容易ではない。

▶ Reason 02

サイバーセキュリティ対策

サイバーセキュリティ対策は防御だけでなく、日常業務であるパッチ適用、ログチェック/収集、バックアップなどの維持業務も重要です。しかし、これらの業務は『繰り返し』で『手間がかかる』ものです。自動化を行い、効率化とオペミスの撲滅を目指しましょう。



▶ Reason 03

『2025年の崖』対策

経産省「DXレポート～ITシステム『2025年の崖』の克服とDXの本格的な展開～」では、デジタル化が進まない場合には、システムの維持管理費がIT予算の9割以上になるという警鐘が報告されています。
また、保守運用の担い手不在で、サイバーセキュリティや事故・災害によるシステムトラブルやデータ滅失等のリスクの高まりなども危惧されています。

ITインフラ運用自動化を解決する POLESTAR Automationとは

POLESTAR Automationとは

業務を徹底的に分析し開発されたオールインワンITインフラ運用自動化ツールです。

■ サーバーやNW機器の構成情報収集・表示.....Windows/Linux/UNIX/NW/クラウド

■ 簡単にジョブを作成できる9種類の目的別ウィザード（ファイル導入、差分チェック、点検など）

■ 標準のレポート機能（①標準テンプレート利用の報告書 ②ライブオブジェクト照会）

※ エージェント方式、エージェントレス方式（共にサーバー）の両方に対応 併用も可

一元管理が可能

ジョブ作成が簡単

GUIベース

無償サンプルジョブ

高いコスパ

▶ Feature 01

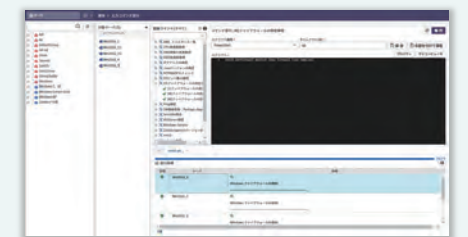
GUIベースなので『わかりやすく』『使いやすい』（ダッシュボード、構成情報表示、入力コマンド実行）



ダッシュボード



構成情報表示



入力コマンド実行

▶ Feature 02

ジョブ作成が簡単なので短時間で作成できる

No	ジョブウィザードの種類	機 能
1	点検ジョブ	点検ポリシーをセットして点検作業のスケジュール化
2	監査ジョブ	マスタ(又はスナップショット)との差分検出のスケジュール化と時系列での変更内容の表示
3	スクリプトジョブ	スクリプト実行のスケジュール化
4	ファイル配布ジョブ	ソフトウェア配布および導入のスケジュール化
5	ファイル収集ジョブ(A)	ファイルを収集し、特定フォルダに集約する作業のスケジュール化
6	Windows Updateジョブ(A)*	Windowsサーバーに対するアップデート適用タイミングのスケジュール化とパッチ種類による自動適用制御
7	バッチジョブ	複数のジョブ実行スケジュール化
8	ネットワークスクリプトジョブ	ネットワークスクリプト実行のスケジュール化
9	データ比較ジョブ	テキストデータと出力データの比較、差分検出スケジュール化

ウィザードの種類

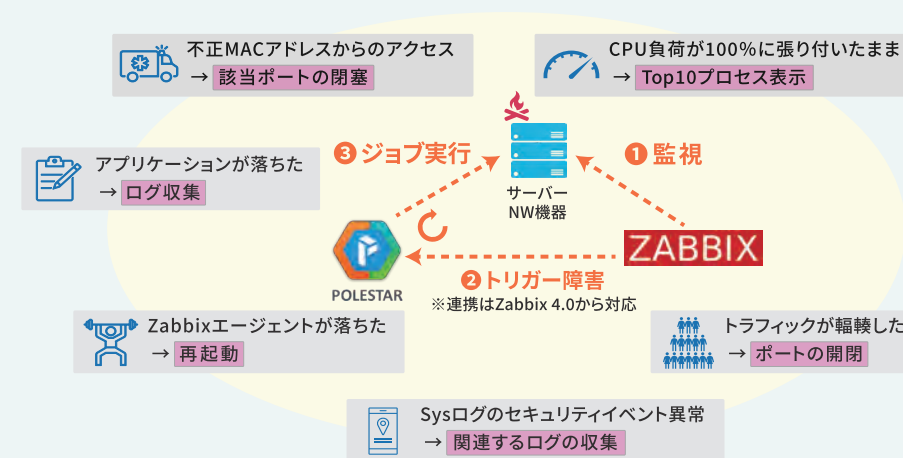
(A) エージェント利用時のみ利用可能 *オプション



ウィザード画面

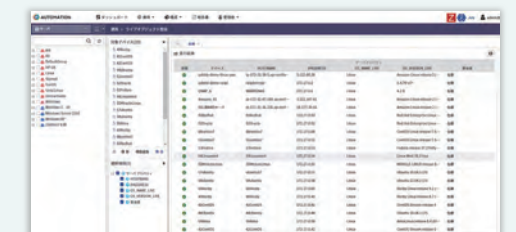
▶ Feature 03

Zabbix連携も簡単に実現できる

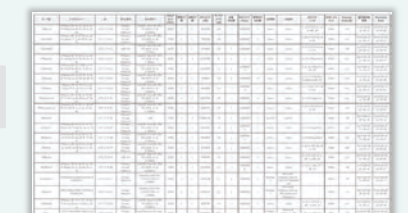


▶ Feature 04

レポート機能が充実している



ライブオブジェクト照会（ドラッグ＆ドロップだけで一覧表作成）



報告書テンプレート（定型レポート）